

飯樋地区に出現した広大なデントコーン畑。農事組合法人「13区営農組合」が、農地中間管理事業で集積した農地の約26haで栽培しています。デントコーンは、世界中で広く栽培されている飼料用作物。コーンサイレージの出来映えは、酪農牛・肉牛の生産性を大きく左右するとも言われています。同組合は、国内最大の産地である北海道を視察したり、専用の機械を導入したりして生産拡大に取り組み、畜産の現場を支えています。